

# 念珠は2連？

浄土宗は2連の念珠で供養します

念珠 4,000円  
お守り 500円  
念珠とお守り 計4,500円ですが  
**2,500円です**

希望者様へお譲りできます。  
若干数在庫有り

念珠について  
～浄土宗は二連の念珠を使います～

数珠の形状は様々で宗派によって用いるものが異なります。  
浄土宗では二連の念珠（日課念珠）を用います。  
数珠は「数える珠（たま）」と書く通り、念仏の数を数えるため仏具です。

使い方  
合掌していないとき  
二連とも一緒に左手の手首に掛けるようにします。



合掌して拝むとき/お参りするとき。  
二連の数珠をそろえて両方の親指にかけ手と体の間にたらししてください。



念珠、お守りは住職が供養しています。

交無家  
通病内  
安息安  
全災全

祈願



阿弥陀三尊

御守

平成改修  
限定

五百円



住職  
光譽有聡



開眼(魂入れ)供養の様子

念仏を数えるとき  
片方の輪が27珠、もう片方の輪が40珠です。  
南無阿弥陀仏を唱えるたびに珠を一つ繰り、27回つまり一周したらもう片方の輪の珠を一つ繰ります。これを繰り返しますと、27の珠の輪が40周することになり、 $27 \times 40$ で1080回唱えたこととなります。  
次に輪についている金輪に房が二つ下がり、片方の房に10個の珠がもう片方の房に6個の珠が付いています。  
上記の作業を一回終えたら、片方の房の珠を上へ上げこれを10回繰り返したらもう片方の房の珠を上へ上げて、先の10個の珠を元に戻します。  
これを繰り返しますと、上記の作業を $10 \times 6$ で60回繰り返す事ができます。  
つまり $27 \times 40 \times 10 \times 6$ で64800回数えることができるものです。

左手で数えるとき



両手で数えるとき



27珠

40珠

平 10珠

丸 6珠



この度皆様にお渡りする「念珠」浄土宗信徒が用いる「日課念珠/につかねんじゅ」です。  
ご先祖様のご供養の際、ぜひご利用下さい。



法蔵院第五十五世  
光譽有聡